

再包装と POP

小売店におけるかんしょの再包装と POP は以下の通りとなっている。

表：小売店でのかんしょの再包装と POP の写真

国名	パッケージタイプ	写真
ほとんどの国	多くの小売業者は、通常、かんしょをパッケージなしでばら売りで販売している	
日本	ネット袋入り、ポリ袋入り、POP 宣伝可能	
マレーシア	地元で有機栽培されたかんしょをプラスチック容器に入れている	 

出典：Orissa International による店頭調査

1.2 梨

国内生産

柿や梨はマレーシアの外来種で、地元の農家ではあまり栽培されておらず、他国からの輸入が主体となっている。

マレーシア農業・食糧安全保障省（MAFS）（旧農業・食品産業省）は梨の生産に関する情報を公表していないため、同国での生産量は僅少であることがわかる。

輸出・輸入

表：マレーシアの HS コード 080830（生鮮梨）の青果物の輸出額（千米ドル）及び数量（トン）（国別）（2017-2021 年）

輸出先国	2017		2018		2019		2020		2021		2021 年の比率	
	金額	数量	金額	数量								
世界	615	552	430	360	842	704	705	717	678	643	100.0%	100.0%
インドネシア	262	254	56	47	394	332	254	213	296	239	43.7%	37.2%
シンガポール	162	159	254	226	282	256	289	326	216	243	31.9%	37.8%
タイ	17	22	11	25	29	40	55	85	80	121	11.8%	18.8%
ブルネイ	2	1	4	2	53	24	78	38	74	35	10.9%	5.4%

出典：International Trade Centre (ITC) Trade Map

マレーシアからの梨の輸出は、2017 年から 2021 年にかけて、金額で年平均成長率 2.5%、数量で 3.9% 拡大した。マレーシアの生鮮梨の輸出先は主にインドネシアとシンガポールで、2021 年の輸出量・輸出金額で両者とも 75% を占めている。

マレーシア国内での梨の栽培は少ないため、これらの輸出は、マレーシアに輸入された梨を他国へ輸出したものと思われる。マレーシアの大手果実販売会社としては Khaishen Trading があり、マレーシア以外のシンガポール・インドネシアなどの東南アジアの市場に果物を供給している。

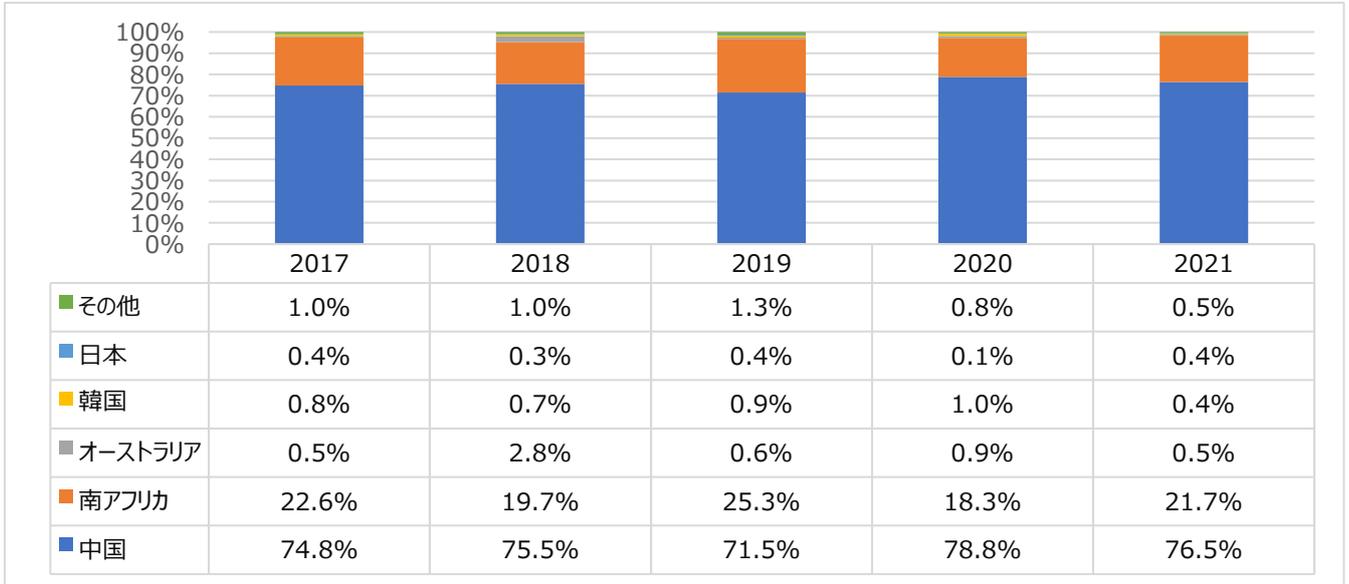
表：マレーシアの HS コード 80830（生鮮梨）に基づく輸入額（千米ドル）及び数量（トン）

輸入元国	2017		2018		2019		2020		2021		2021 年の比率	
	金額	数量	金額	数量								
世界	37,035	43,423	37,041	41,181	35,349	37,536	39,027	42,038	38,811	36,820	100.0%	100.0%
中国	27,689	34,790	27,968	32,969	25,273	28,274	30,763	34,522	29,680	28,482	76.5%	77.4%
南アフリカ	8,377	7,980	7,289	6,951	8,947	8,605	7,159	6,908	8,433	8,062	21.7%	21.9%

オーストラリア	183	104	1,029	832	214	109	362	206	188	79	0.5%	0.2%
韓国	285	148	274	128	302	137	405	176	165	57	0.4%	0.2%
日本	137	41	108	25	151	37	44	21	145	33	0.4%	0.1%

出典：International Trade Centre (ITC) Trade Map

図：梨の国別輸入額シェア



出典：International Trade Centre (ITC) Trade Map

マレーシアの梨の輸入は、2017 年から 2021 年の間に金額ベースで年平均成長率 1.2%と緩やかに増加したが、2021 年の輸入量は 2017 年の量より 15.2%減少している。

マレーシアは 3881 万米ドル相当、約 32 万 6820 トンの生鮮梨を輸入し、2021 年には世界で 19 位の生鮮梨の輸入国に位置づけられる。

中国は過去 5 年間、マレーシアへの梨の最大の供給国であり、2021 年には輸入額、輸入量ともに 4 分の 3 を超えている。

南アフリカは中国に次ぐ大規模供給国であり、2021 年には生鮮梨の輸入量・金額の約 22%を供給した。しかし、同国からの輸入は、金額に大きな伸びがなく、停滞したままである。これは新型コロナの感染拡大の影響により、梨の生産・流通が滞ったことが原因と考えられる。

日本は 2021 年にマレーシアへの生鮮梨の第 5 位の輸出国であるが、2017 年から 2021 年の輸入金額の年平均成長率が 14.3%であるにもかかわらず、数量は非常に少ない。

市場規模

梨の国内栽培は少ないので、「輸入量-輸出量」が市場規模の目安となり、年間約 3 万 6 千トン（2021 年）となる。

競合との比較

図：マレーシアの小売店における梨の陳列



出典：Orissa International による店頭調査

マレーシアでは、梨の現地生産が限られているため、主に中国から輸入している。中国産の梨には 10 種類以上の品種があり、ほとんどの食料品店や果物屋で手頃な価格で広く入手することができる。

中国産の人気梨「Golden」「Fragrant」「Century」は、ジューシーで歯ごたえが良いのが特長である（1 個 MYR 5 以下）。また、他の輸入梨に比べ、8 月から 2 月までと輸出時期が長いのも特徴である。

取材によると、中国は世界の需要に応えるため、驚異的なスピードで梨の品質と量を向上させている。中国産の梨は、ジューシーで甘く、歯ごたえがあり、大玉でありながら価格が安いいため、多くの小売業者が中国産を購入する傾向がある。

韓国産の梨の品種である Singo は、甘くて大きいのが特徴で、韓国から頻繁に輸入され、やや高価ではあるが、市場では概ね好評を博している。米国の Everhills Foods という会社が韓国産の梨を大量に買い付け、マレーシ

アなどへ輸出している。同社は Rima Global Co Ltd など韓国の流通業者と提携し、韓国産梨を米国市場に持ち込み、最終的に他の市場にも輸出している。

近年、中国からも外観や品質がよく似た Singo が輸出されるようになったが、味はより「砂糖のような甘さ」（ジュースではないが砂糖の味がする甘いもの）である。

図：マレーシアの小売店における中国産梨の種類例



出典：Orissa International による店頭調査

図：マレーシアの小売店で韓国産 Singo 梨の販売状況



出典 : Orissa International による店頭調査

図: 韓国産ジャンボ Singo 梨



出典 : Orissa International による店頭調査

一方、南アフリカ産の梨である Forelle や Packham は、その甘さと繊細な食感からマレーシアでも人気がある。

図 : パッカム マレーシアの小売店における南アフリカ産の梨「Packham」と「Forelle」の販売状況



出典 : Orissa International による店頭調査

また、2月から4月にかけての収穫期には、Dapple 梨や Packham 梨も輸入される。オーストラリア産の梨は品質が良く、甘みがあるが、価格はかなり高い。

クアラルンプール、ペナン、ジョホールでは、中国産と南アフリカ産の梨が多く販売されている。ペナンとジョホールでは韓国産と日本産の梨を見つけるのは難しく、一部の高級スーパーマーケットや果物店にしか置いていない。価格的には、クアラルンプールの輸入梨が最も高く、次いでジョホール、ペナンの順である。マレーシアで入手できる梨のブラ

ンドとしては、Meadows（南アフリカ）、DuToit（南アフリカ）、Delecta（南アフリカ）、Tru-Cape（南アフリカ）、Sun Moon（シンガポール/中国）、Furu furu（日本）、J-Fresh（日本）、Orchard Fruit（スペイン）などがある。

日本梨は通常 8 月から 10 月にかけて輸入される。マレーシアで見られる日本梨には幸水と秋栄（あきばえ）がある。幸水はしっかりと歯ごたえと甘みがあり、秋栄は濃厚な甘さが特徴である。幸水は他の梨に比べ、最も高価で、店頭価格は 1 個 MYR 39.90 などである。

日本梨は、販売価格が高く、マレーシアへの輸入量が非常に少ないため、マレーシアではあまり出回っておらず、ドンドンキなど一部の日本向け果物店でしか販売されていないようである。

図：マレーシアにおける日本産梨の小売店での販売状況



出典：Orissa International による店頭調査

卸売価格と小売価格

南アフリカ産の Packham 梨の平均小売価格は、卸売価格と比較して約 40%高い。中国、韓国産の Singo 梨の小売マージンは 50-60%程度である。中国産の Golden Pear の小売マージンは 70%近くあり、かなり高い。

表：梨の卸売価格

ブランド名	販売価格
Packham Pear (南アフリカ)	MYR 115.0/箱 (90 個/箱)
	MYR 1.3/個
	MYR 2.6/個
Forelle Pear (南アフリカ)	MYR 3.0/個
Singo Pear (韓国)	1 パック (2 個入り) あたり MYR 29.9

ブランド名	販売価格
	MYR 14.9/個
Singo Pear (中国)	MYR 132.0/箱 (33 個/箱) MYR 4.0/個
	1 パック (2 個入り) あたり MYR 9.5 MYR 4.8
Ya Pear (中国)	1 パック (800g) あたり MYR 6.5
Fragrant Pear (中国)	1 パック (700g) あたり MYR 14.2
Century Pear (中国)	1 包 (1.2kg) あたり MYR 16.0
Golden Pear (中国)	1 箱 (13.5kg) あたり MYR 135.0

出典 : Dropee; Supply Bunny

表 : 梨の小売価格の概要

ブランド名	販売価格
Packham Pear (南アフリカ)	MYR 1.8-3.5/個
Forelle Pear (南アフリカ)	MYR 2.5-3.3/個
Singo Pear (韓国)	MYR 22.9-29.9/個
Singo Pear (中国)	MYR 3.9-6.4/個
Golden Pear (韓国)	MYR 4.0/個
Golden Pear (中国)	MYR 3.5-5.0/個
Fragrant Pear (中国)	MYR 1.6-3.5/個
Century Pear (中国)	MYR 2.5-3.9/個
幸水 (日本)	MYR 39.9 /個

出典 : Orissa International による店頭調査

表 : 梨の商品別・地域別小売価格情報

ブランド名	原産国	価格のベースとなるもの	価格(MYR)
China Singo Pear M Size	中国	1 個あたり	6.4
China Golden King Pear M Size	中国	1 個あたり	4.5
China Golden Pear	中国	1 パッケージ/4 個入り	16.0
Century Pear	中国	1 個あたり	2.5
Sweet Fragrant Pear M Size	中国	1 個あたり	1.7
Century Pear China 4'S	中国	1 個あたり	9.5
Qiu Yue Pear China	中国	1 個あたり	12.9
Fragrant Pear	中国	重量 /1kg	15.9

ブランド名	原産国	価格のベースとなるもの	価格(MYR)
Gong Pear (China)	中国	重量/1kg	10.9
Pear China Shingo	中国	1 個あたり	4.0
Pear China Golden C'32	中国	1 個あたり	4.4
Century Pear China C42	中国	1 個あたり	3.9
Qiu Yue Pear	中国	1 個あたり	17.9
China Pear Gong	中国	重量/1kg	10.9
China Pear Fragrant	中国	重量/1kg	15.9
China Pear Golden L Size	中国	1 個あたり	4.4
China Pear Shingo L Size	中国	1 個あたり	4.9
South Africa Pear Packcham	中国	1 個あたり	3.5
Century Pear	中国	パッケージ/4 個	8.9
Qiu Yue Pear China	中国	1 個あたり	12.9
Fragrant Pear	中国	パッケージ /100g	2.2
China Golden Pear	中国	パッケージ/2 個	11.0
China Shingo Pear	中国	パッケージ/2 個	12.5
Japan Akibae Pear 2pcs M Size(秋栄)	日本	パッケージ/2 個	39.0
Kousui Pear (幸水)	日本	1 個あたり	39.9
Japan Pear	日本	1 個あたり	18.5
Korean Jumbo Pears Singo 3 pcs	韓国	パッケージ/3 個	39.9
Korea Fruits Singo Pear M Size	韓国	1 個あたり	5.0
Golden Pear M Size	韓国	1 個あたり	4.0
Korea Golden Pear	韓国	パッケージ/3 個	11.9
Korea Singo Pear	韓国	1 個あたり	22.9
Korean Jumbo Pears	韓国	パッケージ/3 個	39.9
SA Forella Pear M Size	南アフリカ	1 個あたり	3.3
South Africa Peckham Pear M Size	南アフリカ	1 個あたり	3.4
SA Packham Pear 800g	南アフリカ	重量/800g	13.6
Forelle Pear	南アフリカ	重量/800g	13.9
SA Packham Pear 5s	南アフリカ	パッケージ/5 個	14.0
SA Forela Pear	南アフリカ	パッケージ/5 個	15.9
Meadows South African Packham Pears	南アフリカ	重量/1kg	10.0
SA Packham Pear	南アフリカ	パッケージ/4 個	13.0

ブランド名	原産国	価格のベースとなるもの	価格(MYR)
SA Forella Pear	南アフリカ	パッケージ/4 個	13.0
Korea Pear	韓国	パッケージ/3 個	30.0
Spain Conference Pear 4 pcs	スペイン	パッケージ/4 個	34.9
Pears Taiwan Sweet	台湾	パッケージ/2 個	20.9
Pear Golden Jumbo 28'S	中国	1 個あたり	5.0
Pear Nam Shui	中国	1 個あたり	9.0
CN Autumn Moon Pear	中国	パッケージ/2 個	9.0
CN Fragrant Pear	中国	1 個あたり	3.2
CN Century Pear	中国	1 個あたり	2.5
CN Golden Pear	中国	1 個あたり	4.2
CN Gong Pear	中国	1 個あたり	3.0
China Feng Shui Pear	中国	1 個あたり	5.5
China Golden Pear	中国	1 個あたり	3.5
China Fragrant Pear	中国	1 個あたり	3.5
Golden Pear	中国	パッケージ/4 個	3.8
Gong Pear	中国	パッケージ/4 個	8.0
Green Jewel Pear	中国	パッケージ/4 個	13.0
Pear China 6'S	中国	1 個あたり	22.0
Pear Singo Yuan Huang	中国	1 個あたり	24.9
Pear Autumn Moon	中国	1 個あたり	12.9
Pear Packham SA	南アフリカ	1 個あたり	3.0
SA Packham Pear	南アフリカ	1 個あたり	2.8
South Africa Forella Pear	南アフリカ	1 個あたり	2.8
South Africa Packham Pear	南アフリカ	1 個あたり	3.5
SA Packham Pear	南アフリカ	1 個あたり	2.9
Ya Pear China	中国	1 個あたり	1.6
Feng Shui Pear	中国	1 個あたり	4.4
Golden Pear	中国	1 個あたり	3.8
Packham Pear (XL)	南アフリカ	1 個あたり	2.8
Forelle Pear	南アフリカ	1 個あたり	2.8
Premium Hua Shan	中国	1 個あたり	12.0
Korea Singo Pear	韓国	1 個あたり	22.0
Korean Jumbo Pears Singo XL	韓国	パッケージ/3 個	29.9

ブランド名	原産国	価格のベースとなるもの	価格(MYR)
Forelle Pear	南アフリカ	パッケージ/5 個	12.0
China Fragrant Pear	中国	重量/1kg	20.0
Packham Pear 45S	南アフリカ	1 個あたり	1.8
Forelle Pear 60S L	南アフリカ	1 個あたり	2.5
Golden Pear 30S XL	中国	1 個あたり	3.5
China Huang Guan Pear	中国	1 個あたり	3.5
China Xin Li Pear	中国	重量/1kg	8.0
Cherry Pear	南アフリカ	1 個あたり	3.5
China Sweet Pear	中国	1 個あたり	4.5
Fragrant Pear 2S	中国	パッケージ/2 個	8.8
China Golden Pear 2s	中国	パッケージ/2 個	8.5

出典：Orissa International による店頭調査

再包装と POP

小売店における梨の再包装と POP は以下の通りとなっている。

表：梨の再包装と POP

国名	パッケージタイプ	写真
中国	バラ売り、フルーツキャップ売り、プラスチック容器売り。高級梨は通常、フルーツキャップ入りか個包装で販売される。	

国名	パッケージタイプ	写真
		  

国名	パッケージタイプ	写真
南アフリカ	果実のキャップがない、ゆるやかなもの。販売店によっては、プラスチック容器や袋を使用しているところもある。	  

国名	パッケージタイプ	写真
日本 韓国	通常、フルーツキャップとプラスチック容器の両方で販売されている。	

出典：Orissa Internaitionl による店頭調査

1.3 柿

国内生産

表:マレーシアにおける柿の栽培面積、生産量および生産額

	2016	2017	2018	2019	2020
作付面積(ヘクタール)	16	14	13	—	—
生産量 (トン)	66	62	60	—	—

出典：マレーシア農業・食品産業省

2018年、マレーシア農業・食品産業省農業局（DOA）は、わずか13ヘクタールが柿栽培に専念し、60トンを生産したと報告していた。その後、DOAは柿の栽培面積と生産量の統計を報告しなくなった。

輸入・輸出

表：マレーシアのHSコード081070（生柿）の輸出額（千米ドル）及び数量（トン）（国別）（2017-2021年）

輸出先国	2017		2018		2019		2020		2021		2021年比率	
	金額	数量	金額	数量								
世界	36	9	61	42	71	55	36	32	84	67	100.0%	100.0%
シンガポール	34	7	57	36	44	31	21	21	51	49	60.7%	73.1%
インドネシア	0	0	0	0	7	5	11	7	23	15	27.4%	22.4%
ベトナム	0	0	1	0	6	1	0	0	8	1	9.5%	1.5%

出典：International Trade Centre (ITC) Trade Map

輸入額では、マレーシアは2021年に生柿を、564万5千米ドル相当、約3,691トンの生柿を輸入している。

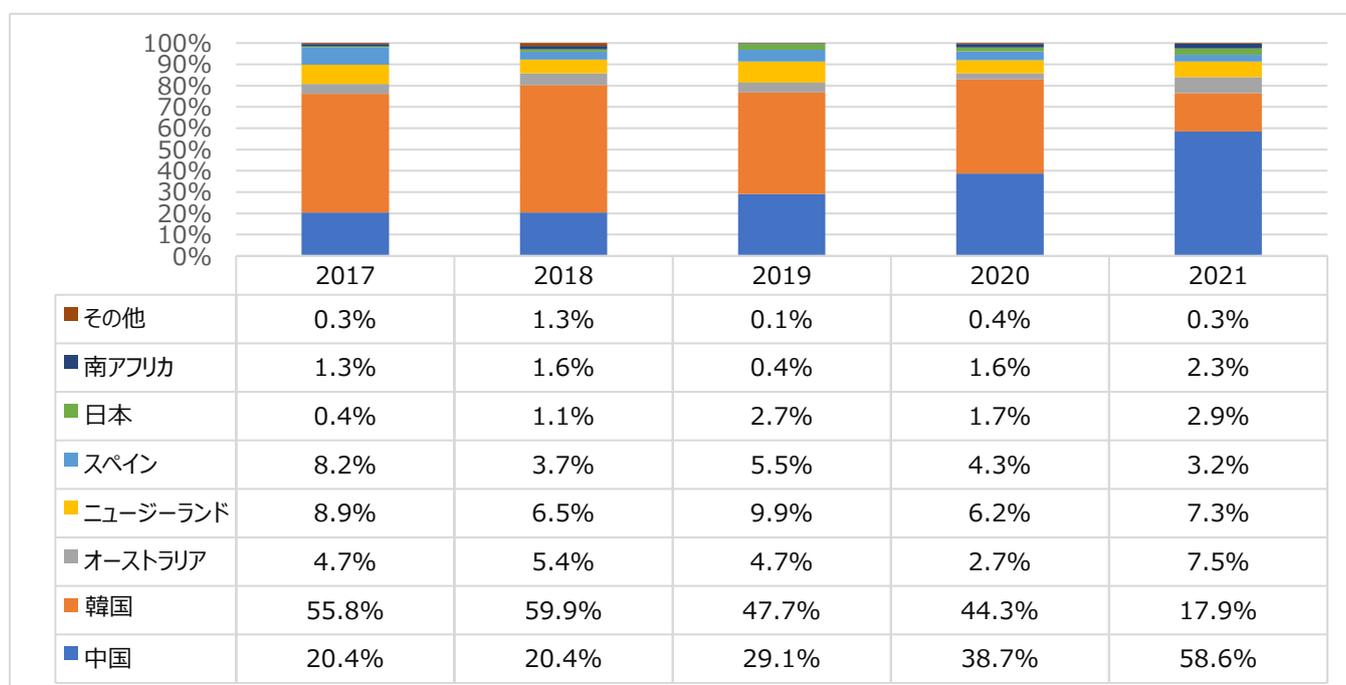
マレーシアは、国内での生産量がごくわずかであることから、生柿の輸出は少ない。2021年には、生柿の輸出額の60%以上がシンガポール向けで、次いでインドネシア、ベトナムとなっている。この輸出は、現地生産柿の輸出ではなく、マレーシアに輸入された生柿が他の市場に再輸出された結果であると推測される。マレーシアは、アジア諸国間の自由貿易協定を活用し、自国向けに輸入した農産物の一部をインドネシアなどの近隣諸国に再輸出し、現地の需要に応じている。

表：マレーシアにおける柿の国別輸入額（千米ドル）

輸入元国	2017		2018		2019		2020		2021		2021年比率	
	金額	数量	金額	数量								
世界	6,079	5,299	5,359	4,015	5,924	4,502	7,471	5,452	5,645	3,691	100.0%	100.0%
中国	1,242	1,101	1,094	887	1,723	1,747	2,895	2,453	3,306	2,579	58.6%	69.9%
韓国	3,391	3,494	3,210	2,778	2,823	2,290	3,306	2,474	1,013	689	17.9%	18.7%
オーストラリア	285	65	292	65	277	63	204	44	426	66	7.5%	1.8%
ニュージーランド	542	140	351	89	589	146	461	118	413	89	7.3%	2.4%
スペイン	498	403	200	110	324	223	321	216	180	121	3.2%	3.3%
日本	22	6	57	13	160	18	130	24	163	67	2.9%	1.8%
南アフリカ	78	47	87	37	21	9	121	71	128	73	2.3%	2.0%

出典：International Trade Centre (ITC) Trade Map

図：柿の国別輸入額シェア



出典：International Trade Centre (ITC) Trade Map

マレーシアへの生柿の総輸入量は、2017年から2021年にかけて金額で年平均成長率1.8%と小幅に縮小した。2021年の輸入額は2017年に比べて7.1%減少し、数量は30.3%減少したが、これはこの期間中に韓国からの輸入が80.3%減少したことが主な原因である。

韓国は2017年から2020年にかけてマレーシアへの生柿の主要供給国であり、マレーシアは韓国の柿の最大の輸出先である。しかし、韓国からの輸出額は2021年中に前年比69.4%減、数量は72.2%減となった。これはマレーシアに限った問題ではなく、韓国の柿の世界輸出はこの1年間で数量で62.6%、金額で57.9%減少している。韓国での柿の生産量は、生育期の天候不順（春の低温、降雨の多発など）により、前年と比較し約19%減少したと推定される。⁷

2021年には中国が韓国を抜いて柿の最大供給国となり、輸入額の58.6%、輸入量の69.9%を占めている。

オーストラリアとニュージーランドはマレーシアへの柿の主要供給国であり、それぞれ2021年の輸入額全体の7.5%と7.3%を占めている。

日本は5位で、2021年のマレーシアへの生柿の上位供給源のうち、輸入額シェアは2.9%であった。日本からの年間輸入額は2017年と比較すると7.4倍、数量は11.2倍となったが、この伸びは2017年の数値が非常に小さいものであることに留意する必要がある。

市場規模

柿の国内栽培は少ないので、「輸入量-輸出量」が市場規模の目安となり、年間約3,600トン（2021年）となる。

競合との比較

柿はマレーシア原産ではないが、中国系住民を中心にニーズがある。マレー系住民の間では、他の甘い果物が好まれるため、柿はほとんど食べられていない。シーズン中は、クアラルンプール、ペナン、ジョホールの各店舗で簡単に柿を手に入れることができる。ただし、クアラルンプールとジョホールの方が種類は多い。値段は産地によってまちまちで、どの州でも同一産地は同じような値段である。なお、干し柿も人気があり、3つの対象地域で見つけることができる。

⁷ <https://www.kati.net/product/basisInfo.do?lcdCode=MD159>

マレーシアで一般的に輸入されている柿は富有柿で、韓国、中国、日本からの輸入が大半を占めている。また、南アフリカ、ニュージーランド、オーストラリア、スペインからの柿も少数ながらある。

取材によると、輸入業者は物流や現地の需要に配慮して、硬い富有柿を市場に供給することが多い。硬い柿は賞味期間が長く（冷蔵庫で保管すれば2か月程度はもつ）、傷みにくいいためである。

中国産の柿は、季節になると近所のスーパーマーケットに並び、とても安く手に入れることができる。一般的に甘くて歯ごたえがあり、大きさは小さめである。

韓国は官民挙げてのマレーシアへの柿の輸出拡大に努めており、韓国産の柿は競争力のある価格で大量に供給することが可能で、バイヤーは在庫状況に応じて柿を調達することができる。一方、日本の柿は供給量はかなり限られているが、市場には需要がある。

一方、韓国や日本産の柿は、高級ハイパーマーケットや果物店で通常販売されている。韓国産の柿は、韓国農水産食品流通公社（KAFFTC）などが B2B ビジネスのトレードショーと、サンプル試食、料理ショー、有名シェフによるクラス、地元インフルエンサーによるプログラム、文化パフォーマンスなどの B2C 文化イベントなど過去4年間マレーシアで積極的にプロモーションを行っており、ジューシーで甘く、かぼちゃとスパイスの味がすることで知られている。地元の消費者は、他国の柿より歯ごたえがあり新鮮な韓国の柿を好む。韓国柿組合のトップは、国内市場では大玉の甘柿を販売し、大玉より小玉を好むマレーシアには小玉を輸出していると述べている。一方、日本の柿は、蜜が多く、サクサクとした食感で、なめらかな口当たりが特徴である。贈答用として包装されることも多い。

図: マレーシアの小売店での中国産柿の販売状況



出典 : Orissa Internationl による店頭調査

図: マレーシアの果物専門店のオンラインショップに掲載された韓国産の柿



出典 : Orissa Internationl による店頭調査

図: マレーシアの小売店における日本産柿の販売状況

柿の品種	写真
日本 ココわか柿 (「ココ・カラ。和歌山」の 略称。品種は不明)	
日本刀根早生柿	
日本 鳥取県 輝太郎柿	

柿の品種	写真
日本 和歌山県 刀根柿	
中国柿	
スペイン柿	

出典 : Orissa Internaitionl による店頭調査

卸売価格と小売価格

スペイン産の柿の小売価格は卸売価格の3倍近く、韓国産の柿は卸売価格の6割増し程度である。

表：柿の卸売価格

ブランド名	販売価格 (1個/kg)
Persimmon (スペイン)	MYR 45.0/箱 (14個/箱) MYR 3.2/個
Persimmon (韓国)	MYR 9.8/個

出典：Dropee; Supply Bunny

表：柿の小売価格の概要

ブランド名	販売価格 (1個/kg)
Persimmon (中国)	MYR 2.3-2.8/個
Persimmon (スペイン)	MYR 8.0~9.5/個
Persimmon (韓国)	MYR 15.9 /個
Persimmon (日本)	MYR 19.0/個
Sharon Persimmon (南アフリカ)	900g あたり MYR 16.0
刀根早生柿 (日本)	MYR 20.9/個
和歌山柿 (日本)	MYR 28.0/個
鳥取鬼太郎柿 (日本)	MYR 50.0/個

出典：Orissa International による店頭調査

表：柿の商品別・地域別小売価格情報

ブランド名 (ラベルに記載)	原産国	価格のベースとなるもの	価格(MYR)
China Persimmon	中国	パッケージ	10.0
Japan Kaki Persimmon	日本	1個	19.0
Persimmon (刀根早生)	日本	1個	20.9
Japan Kaki	日本	パッケージ	49.9
South Africa Persimmon	南アフリカ	—	16.0
Korea Persimmon	韓国	パッケージ	15.9
CN Persimmon	中国	1個	2.8
Persimmon China	中国	1個	10.0
Persimmon 和歌山	日本	1個	28.0
和歌山刀根柿 Gift Box	日本	パッケージ	199.0
鳥取鬼太郎柿	日本	1個	50.0
Persimmon Spain	スペイン	1個	9.5
Fuyu Persimmon China (XL)	中国	1個	2.3

Persimmon	中国	パッケージ	2.5
Kaki Persimmon 12S XL	スペイン	1 個	8.0

出典：Orissa International による店頭調査

再包装と POP

小売店における柿の再包装と POP は以下の通りとなっている。

表：柿の再包装と POP

国名	パッケージタイプ	写真
中国	バルクまたはプラスチック容器で販売	
日本	個別包装、POP 付き	

国名	パッケージ タイプ	写真
		

出典：Orissa Internaitionl による店頭調査

1.4 メロン

国内生産

表:マレーシアにおけるメロンの面積、生産量および生産額

	2016	2017	2018	2019	2020
Rock melon					
作付面積(ヘクタール)	221	323	313	353	322
生産量(トン)	3,928	5,871	5,846	6,979	6,456
Honeydew melon					
作付面積(ヘクタール)	867	746	1,004	579	843
生産量(トン)	17,398	14,467	16,805	9,169	16,373

出典：マレーシア農業・食品産業省

注：Rock melon と Honeydew melon は、どちらも Cucumis melo の一種

マレーシア農業・食品産業省によると、2020年のマレーシアの Rock melon の作付面積は2016年比で45.7%増の322ヘクタール、生産量は64.4%増（2016～2020年の年平均成長率13.2%）となった。Rock melon の生産のほぼすべてはクランタン州（半島マレーシア北部）で行われており、2020年には作付面積の97.6%、生産量の99.0%を占めている。

2020年の Honeydew melon の作付面積は 2016 年と比較して 2.7%減少し、生産量は 5.9%縮小して 16,373 トンとなった。ジョホール州（半島マレーシア南部）は 2020 年の Honeydew melon の作付面積の 44.1%、国内生産量の 45.6%を占め、ネグリ・センビラン州（半島マレーシア南西部）は作付面積の 29.1%、国内生産量の 34.2%を生産している。

マレーシアのメロン栽培は、3～5 月と 7～9 月の 2 シーズンに分けて行われている。

図：左から) Glamour Melon、Golden Langkawi Melon、Sunrise Golden melon



出典：CNC マーケティング、Shopee マレーシア、MBG フルーツショップ

東南アジア諸国連合（ASEAN）の「Cucumis melo（キューカミスメロ：メロン的一种）から栽培されるメロンの商業品種に関する基準文書」には、マレーシアで栽培されているメロンの品種がいくつか掲載されている。Golden Melon、Golden Langkawi、Signal、Ai-xiang、Glamour、Goldes、Marriage、Eagle である。このうち、Glamour、Golden Langkawi、Golden Melon が一般的に栽培されているようである。

日本のサカタのタネから輸入した種で育てた「Glamour Melon」の外皮は、褐色でダスティグリーンを帯び、ベージュのネットに覆われている。果肉は甘みのあるオレンジ色で、歯ごたえがある。赤道直下の気候での栽培に適している。

Golden Langkawi Melon は、水分量だけでなく天然の糖度も高いため、より歯ごたえのある果肉の食感が特徴である。皮は鮮やかな黄色、果肉は白くて歯ごたえがあり、Glamour より甘いとされている。

Sunrise Golden melon は、滑らかな黄金色の皮と淡いオレンジ色の果肉が特徴である。熟した果肉は甘く、歯ごたえがあり、香りも良いとされている。

最近、マレーシアの Mono Premium Melon という会社が、プトラジャヤ（クアラルンプール近郊都市）で日本品種の種子を使った高級マスクメロンを栽培していることが話題になっている。同社は日本から輸入したアルス種の種子を使用し、水と養分を正確に供給する水耕栽培システムと、pH、温度、水位、湿度の管理・監視を行う IoT（Internet of Things）コントローラーを使用している。定期的に柔らかい布や手袋でメロンを磨く玉振りの習慣を取り入れ、温室内ではクラシック音楽を流しているという。販売価格は 1 玉 168MYR で、日本の同種のメロンの 3 分の 1 程度の価格である。販売方法は、主にインターネットを利用している。

図：マレーシアの Mono Premium Melon 社の農場で栽培される日本産の種子を使ったマスクメロン



出典：サウスチャイナ・モーニング・ポスト（SCMP）

輸出・輸入

表：マレーシアの HS コード 080719（生鮮メロン（スイカを除く））の輸出額（千米ドル）及び数量（トン）（国別）（2017-2021 年）

輸出先国	2017		2018		2019		2020		2021		2021 年比率	
	金額	数量	金額	数量								
世界	3,681	7,967	3,423	7,216	3,338	7,177	2,454	5,419	2,519	5,349	100.0%	100.0%
シンガポール	3,636	7,907	3,366	7,189	3,214	6,933	2,384	5,326	2,498	5,334	99.2%	99.7%
モルディブ	25	7	50	0	41	4	19	11	12	6	0.5%	0.1%
インドネシア	5	6	0	0	4	222	12	74	6	5	0.2%	0.1%

出典：International Trade Centre（ITC）Trade Map

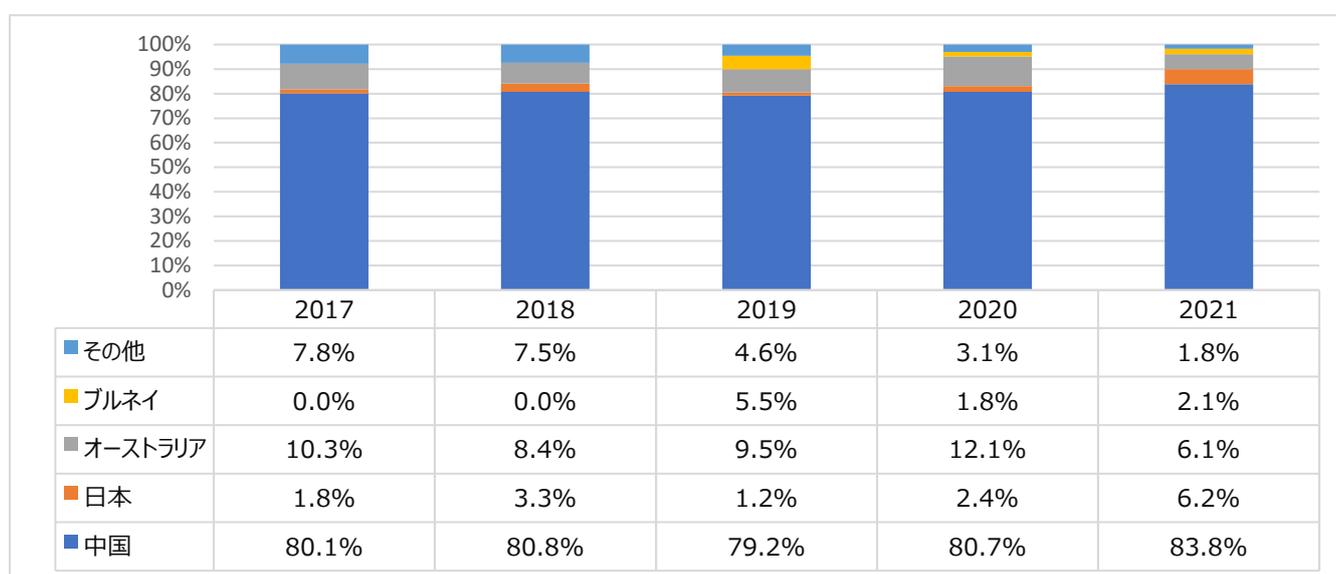
マレーシアの生鮮メロン輸出の大半はシンガポール向けである。2021 年、マレーシアはシンガポールに 5,334 トンの生鮮メロンを輸出した。輸出量は過去 5 年間で減少しており、2021 年の金額と数量は、2017 年の対応する値より 30%程度減少している。

表: マレーシアの HS コード 080719 (生鮮メロン (スイカを除く)) の青果物の国別輸入額 (千米ドル) 及び数量 (トン) (2017-2021 年)

輸入元国	2017		2018		2019		2020		2021		2021 年比率	
	金額	数量	金額	数量								
世界	4,081	4,512	3,562	3,296	5,821	5,565	7,015	6,921	6,941	5,628	100.0 %	100.0 %
中国	3268	4,122	2,877	2,903	4,611	5,004	5,661	6,197	5,818	5,215	83.8%	92.7%
日本	72	23	119	209	70	344	168	43	428	113	6.2%	2.0%
オーストラリア	422	202	300	43	553	23	848	529	425	194	6.1%	3.4%
ブルネイ	0	0	0	0	320	84	124	44	147	36	2.1%	0.6%

出典 : International Trade Centre (ITC) Trade Map

図:メロンの国別輸入額シェア



出典 : International Trade Centre (ITC) Trade Map

マレーシアへの生鮮メロンの輸入総額は、2017 年から 2021 年にかけて、金額で 14.2%、数量で 5.7%の年平均成長率で増加した。

中国は圧倒的な首位での輸出国であり、2021 年中に輸入メロン総量の 92.8%、金額の 83.8%を供給している。

日本はマレーシアへの生鮮メロンの第 2 位の輸出国で、マレーシアの生鮮メロン輸入総額の 6.2%となっている。日本の生鮮メロンの輸出量は 2017 年から 2021 年にかけて 26.5%、金額は 78.0%増加しており、高価格帯の商品が輸入されていることが分かる。

オーストラリアも生鮮メロンの重要な供給国であるが、オーストラリアからの輸入は過去 5 年間変動があり、2021 年の金額と数量は 2017 年の数字に近い。

市場規模

マレーシアのメロンの国内市場規模は「国内生産量 + 輸入量 - 輸出量」で年間約 24,000 トン（2021 年）となる。